

報告事項

HCD基礎検定事業の ライセンス展開について

2022年6月11日

HCD-Net総会

検定事業開始の背景と必要性 「なぜ今なのか」

- HCD-Net認定専門家資格を取得する動きが活発化
- 専門家だけでなく幅広い関係者 & 人材の育成に「HCDの基礎知識 & マインドセット」の教育が必須
- HCD関連領域（UX、デザイン思考、サービスデザイン等）で認定・検定試験が立ち上がる機運

国内のデザイン関連団体の中で
業界2位の会員数



受験者1.6倍に急増
団体受験の増加
今後も増加予測



「HCD基礎検定制度」とは

- 「HCD基礎知識体系」（2020, HCD専門家認定センター内WG）をベースとした検定試験制度
- さまざまな領域の関連団体・関係者と連携し、「非専門家、ノンデザイナー」など、多くの人々に「HCDの基礎知識やマインドセット」をインストールしていくための制度
(「落とすための試験」ではなく、多くの人々に「価値と重要性に気づいてもらうための試験」を目指す)

" すべての人に "
HCDの基礎知識とマインドセット
を届けたい

HCD基礎検定事業を担う「新一般社団法人」に「ライセンス提供・運営委託」

- 検定事業運営はボランティアベースではなく、**専任化&専門化が必須**
- 社会環境・関連他団体の動向から、**早期立ち上げが求められる状況**

<社団法人の位置づけ>

- 2005年から培ってきたHCD-Netの知財・ノウハウ・専門人材を
「積極的に社会実装、推進していく受け皿」としての機能へ
- 新社団法人の設立は、**HCD-Netの現会員（元重責担当者*）**メンバーによる運営へ

(*元重責担当者：自分ごとでHCD-Netを支えてきてくださった会員メンバー)

HCD-Netと社団法人との関係

- HCD-Netは新社団法人に**資金を拠出しないこと**
- HCD-Net理事は新社団法人の**理事に就任しないこと**（できない）
- HCD-Netの**理事長が新社団法人の監事に就任**（立ち上げ期間限定*）

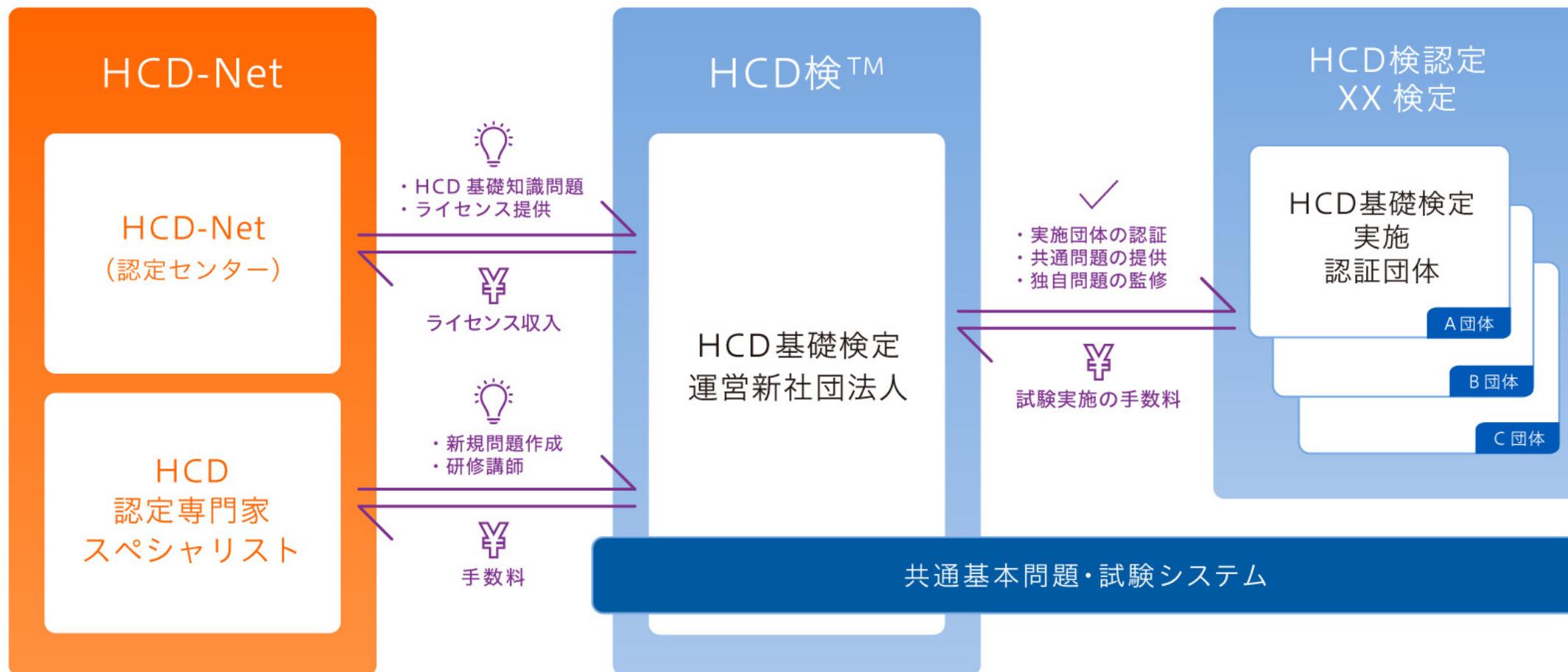
*「ライセンスの適正な運用状態の確認、品質の担保の確認、今後の連携関係の構築」をミッション

- HCD-Netと新社団法人との間で**知的財産**（試験問題など）の**利用許諾契約の締結**

HCD-Netに取ってのメリット

- HCD-Netの知財を核に立ち上げる基礎検定試験のため、初期の段階および検定試験を実施するたびに、
「知財利用（ライセンス使用）」に関する対価がHCD-Netに入る仕組みへ
- HCD基礎検定制度を通じ、キャリアパスとして**HCD認定専門家・スペシャリストを目指す人材の増加へ**
- 検定試験問題の作成や基礎講習の依頼など、HCD専門家が関わることで品質を担保する役割を担い、
HCD-Netのプレゼンスの向上へ

HCD基礎検定運営体制



問題(知財)利用に伴って
継続的に HCD-Net に利用料が支払われる仕組み

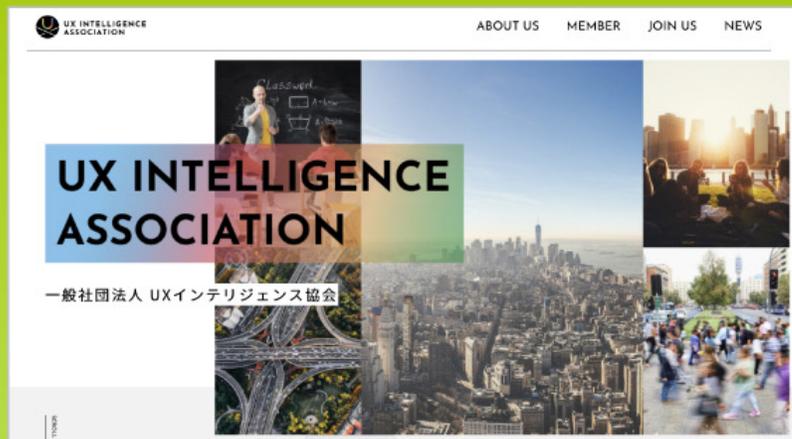
認証団体の検定では
HCD 基礎検定にもとづく問題をベースにして質を担保

HCD基礎検定実施の認証団体第1号

HCD検認定
XX 検定

HCD基礎検定
実施
認証団体

社団法人UXインテリジェンス協会 / UXIA
(2021年5月設立)



- ・名称：UX 検定™ (HCD 検認定)
- ・開始：2022年8月予定 (年2回以上の実施)

UXIA の資格との関係性

スキルレベル	対応する資格・認定制度
UX プロフェッショナル レベル	人間中心設計専門家 人間中心設計スペシャリスト
UX ジェネラリスト レベル	UX 検定™ 基礎 (HCD 検認定)

今後のHCD-Net理事会での検討と報告

- HCD-Netと新会社法人との間で「知的財産利用許諾契約」の具体的条件等の検討
- HCD-Netと新会社法人との「連携方法」に関する協議
- 新会社法人の監事（設立初期）の篠原理事長から適宜の「社団動向」に関する報告

**HCDの価値を
幅広い関連領域に対して
早期に品質高く普及させたい**

⚡•|©D • Human Centered Design Organization